

修学支援

1 学生相談

- ・学生相談では、充実した学生生活を送るために必要な情報を提供したり、悩みや問題などを解決するための手助けをします。相談内容により、学内教職員が相談に応じますが、個人の秘密については厳守しますので、安心して相談してください。
- ・例えば…人間関係、学業、心身の健康、日常生活で困ったこと、課外活動やサークルのこと、家庭のこと、性格のこと、経済のこと、進路のこと、など、その他いろいろな相談に応じます。
- ・セクシャル・ハラスメント等を受けた場合、本学には学生の権利を守るための制度を定めた規程（P93）もあります。

※相談の申し込み

受付は、保健室及び事務室で（月～金）行います。直接訪ねるか、電話（保健室 586-4314、事務室 586-4304）、E-mail(soudan@oita-nhs.ac.jp)にて申し込んでください。

学年担任も皆さんの相談の窓口です。担任教員の研究室を直接訪ねるか、E-mailにて申し込んでください。

2 学年担任制

学生生活を送っているうちには、自分一人では解決できない問題に出会うことがあるかもしれません。本学では、1～4年次生を対象に、学年担任制を採用しています。学年担任教員が学生生活全般の相談窓口になります。将来の進路に関すること、大学生活・友人関係に関すること、学習に関すること、休学・退学に関すること、何でも相談することができるシステムとなっていますので、気軽に相談してください。複数の学年の講義を受講することが多い編入学生の皆さんには、編入生担任教員が相談の窓口になります。

3 コンタクトグループ

学生のみなさんが豊かな学生生活を送れるよう、学生相互の交流、情報交換を目的に全学生（1～4年次生）を対象にコンタクトグループを設けています。

このグループは、異なる学年の数名の学生と2名の教員で構成されます。各コンタクトグループの編成（学生、教員）については、別途お知らせします。毎年4月には、コンタクトグループ対抗の全学スポーツ交流会を開催しています。

4 オフィスアワー

「授業がわからない」、「もっと詳しく学びたい」、「進路のことで悩みがある」、「勉強の仕方がわからない」……。

授業や学習のことで気になっていることはありませんか？オフィスアワーは、学生のみ

なさんが学業などに関する質問をするために設定されたものです。些細なことでも構いません。「こんなことを質問したら・・・」などと思わず、積極的に活用してください。全ての教員がみなさんの質問を待っています。

各教員への連絡方法などについては、シラバス及び学内webの「学生のページ」に掲載しています。是非一度アクセスしてみてください。

5 国際交流活動

本学は、平成11年9月13日付けでソウル大学校看護大学と学術交流協定書を締結し、その一環として、お互いの大学を訪問し研修することを通して学生の交流を図っています。

本学の学生は、8月下旬にソウル大学校の諸施設、リハビリテーションセンター、ソウル市内及び郊外の保健所、産後ケア施設、病院、保健診療院などを訪問し、更に、韓国の文化に触れるため、神勒寺、ナムサンゴル韓屋村、国立中央博物館、東大門市場などを訪れています。本学からの派遣学生の募集は、1月下旬ごろ開始します。また、派遣学生に旅費等の補助を行います。

また、ソウル大学校看護大学の学生が大分を訪れた際には、病院、老健施設・デイケア・訪問看護施設、保健所、助産院などを訪問し、更に、高崎山、別府地獄などに行き、大分の自然、歴史に触れてもらっています。

いずれの学生にとっても、異文化に触れるよい機会となり、実りの多い研修となっています。